

横浜市の食環境づくりの取組さらに前進！

— イオンリテール株式会社で初の取組 弁当2種類同時発売します —

横浜市とイオン株式会社は、健康づくりなど複数の分野を対象とした包括連携協定※を締結しています。このたび、包括連携協定に基づき、栄養バランスのよい食事を自然に選択できる食環境づくりに向けた取組として、横浜市が定める「栄養バランスのよい1食あたりの栄養価の基準」を満たした『ハマの元気ごはん』を企画しました。イオンリテール株式会社と連携して弁当を企画するのは今回が初めてです。

様々な年齢や活動量の方に手に取っていただけるよう、**2種類の弁当を同時に販売**します。

※【参考】平成24年5月9日記者発表 横浜市とイオン株式会社が包括連携協定を締結

<https://www.city.yokohama.lg.jp/business/kyoso/kyosofront/front/syousai/houkatsu/ion-houkatsu.html>

商品概要

1 販売期間

令和6年7月1日（月）～8月27日（火）

2 販売店舗

イオン・イオンスタイル 東京・神奈川・千葉・山梨 計84店舗（横浜市内11店舗）



名称	彩り野菜とチキンのガーリックペッパー弁当	肉の旨み溢れるハンバーグ&彩り野菜弁当
内容	主食（ご飯）、主菜（ローストチキン）、副菜（野菜ミックス、フライドポテト、コーン、ポテトサラダ）	主食（ご飯）、主菜（ハンバーグ）、副菜（野菜ミックス、フライドポテト、コーン、ポテトサラダ）
価格	537円（税込）	645円（税込）
特徴	高たんぱく・低糖質な鶏肉と満足感を得やすい根菜を取り入れました。栄養バランスやヘルシーながら満腹感も得やすいかつ、お手頃な価格の弁当です。	二層仕立てで内側に肉汁を閉じ込め、肉の旨みをしっかりと感じられる牛豚ハンバーグを店内で焼き上げています。5種類の野菜を彩りよく使用。ハンバーグにはデミグラスソース、野菜はハンバーグと好相性のガーリックとペッパーで味付けしています。

裏面あり

3 横浜市基準との栄養価の比較

	ハマの元気ごはんR(レギュラー)		ハマの元気ごはんL(ラージ)	
	イオンリテール 「彩り野菜とチキンのガーリックペッパー弁当」	横浜市基準 (主に女性や高齢の方向け)	イオンリテール 「肉の旨み溢れるハンバーグ&彩り野菜弁当」	横浜市基準 (主に男性や身体活動量の多い女性の方向け)
エネルギー	647kcal	450~650kcal未満	695kcal	650~850kcal
主食(ご飯)	180g	150~180g	180g	150~200g
主菜(肉・魚・卵・大豆製品のおかず)	ローストチキン	入れることは必須、重量基準は無し	ハンバーグ	入れることは必須、重量基準は無し
副菜 (野菜・いも・きのこ・海藻・こんにゃくの重量)	155g	140g以上	150g	140g以上
脂質エネルギー比	27.7%	20~30%	28.2%	20~30%
食塩相当量	2.2g	3.0g未満	2.3g	3.5g未満

経緯

令和6年度開始の「第3期健康横浜21」※では、栄養バランスのよい食事をする市民の減少や、食習慣の改善に関心がない、または関心はあるが改善するつもりがない人が3割程度いることを受け、新たに、健康への関心の有無にかかわらず、誰もが栄養バランスのよい食事を選択できる食環境づくりを推進します。

令和5年度は、産学官連携により、市独自で量と質を兼ね備えた栄養バランスのよい1食あたりの栄養価の基準を定めるとともに、それを満たす食事(セットメニューや弁当)を『ハマの元気ごはん』とし、市内等のスーパーで、モデル的に商品を開発・販売していただくことで、今後の事業展開に向けた機運を高めてきました。

※生活習慣病の予防を中心とした市民の総合的な健康づくりの指針

横浜市が目指す食環境づくり及び今後の展開



食環境づくりに協力していただく事業者を増やすため、新たに『ハマの元気ごはん』を提供する店舗の登録制度を秋頃に創設する予定です。

詳細は、今秋の記者発表及びホームページで御案内します。

お問合せ先

【食環境づくりについて】横浜市健康福祉局健康推進課長	岩松 美樹	Tel 045-671-3376
【商品について】イオンリテール株式会社 南関東カンパニー 広報	一海 徳士	Tel 045-438-3526